

“いっしょうけんめい がんばる” 神原っ子 ～一人一人のよさが輝く学校～



つぼみ桜

神原小学校だより
令和6年度 7月号

異学年間の交流を通して

先日、今年度最初のふれあい班集会を行いました。ふれあい班とは、1年生から6年生の児童をすべて含んだ10名程度の縦割りの班のことで、神原小では1組と2組を合わせて、合計32のふれあい班を組んでいます。

今の子どもたちは、核家族化、少子化などの影響により、自分と年齢の近い年上や年下の子どもとつきあう機会が大きく減り、年上の子どもを見習う形で、社会性や人間関係を学ぶことができにくくなってきています。その結果、社会性や人間形成の面で課題をかかえる子どもたちが増えています。

そこで、学校では、ふれあい班活動を取り入れることで、「異学年交流を通して、協力することの大切さやお互いを思いやる心を育てる」「6年生の最高学年としての自覚を育て、毎回の活動を通じて自己有用感を高める」「下級生が上級生の思いやりのある行動や優しい声かけにふれることで、他者との接し方を学ぶ」ことなどを目指しています。

この日は、それぞれの班に分かれて、班の名前やめあてを話し合いながら、校内に掲示する「ふれあい班カード」を作りました。カードが完成した後は、「だるまさんが転んだ」や「ハンカチ落とし」「ボールつなぎ」など、班のみんなでゲームを楽しみました。コロナ禍で中止していた「ふれあい班清掃」も6月から再開しました。ふれあい班活動を充実させていくことで、子どもたちの社会性をしっかりと育てていきたいと考えています。 校長 大中 正浩



100祭記念パネル

神原小100周年記念キャラクター「メタセコイヤちゃん」が描かれた「かみはら100祭」のパネルが、体育館ステージ横の壁に設置されました。子どもたちには、これまでの100年の歴史の重みに目を向けさせ、次の100年へのたすきをしっかりとつないでいかせたいと思います。



学校閉庁日のお知らせ

夏季休業中は、土、日、祝日に加え、次の日が学校閉庁日となります。

8月9日(金)、13日(火)、14(水)、15日(木)の4日

緊急時は、宇部市教育委員会学校教育課(34-8611)へ連絡をお願いします。



ご協力ありがとうございます

学習活動の様々な場面で、地域や保護者の皆様にお力添えをいただいています。いつもありがとうございます。



【体力テストのお手伝い】



【2年生 町たんけんの引率】



【5年生 裁縫のお手伝い】